

ロケでのお弁当

ロケ中のお弁当は、加東市の飲食店から提供させていただきました。
ご協力頂いたお店とお弁当の内容の紹介をします。



清水茶屋 通常営業で豚汁の提供はしていません
提供：山菜うどん・そば、豚汁
〒673-1402
兵庫県加東市平木1194清水寺内
10:00~15:00 不定休
☎ 0795-45-0207



やんべ井
提供：焼き鳥丼
〒679-0221
兵庫県加東市河高4028にぎわいプラザ
11:00~14:00 月曜定休
☎ 050-8884-8640



酒道場 弁当の内容はお問い合わせください
提供：幕の内弁当
〒679-0211
兵庫県加東市上滝野587-8
11:30~14:00 / 17:00~21:30 月曜定休
☎ 0795-48-2116
<https://sakedoujyou.com/>

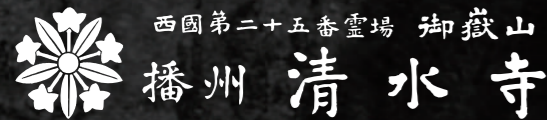


こぼれ話

撮影終了後、キャストとスタッフの方に播州清水寺謹製「南無観世音菩薩Tシャツ」をプレゼントしたところ、大変喜んでいただきました。綿100%素材でできており、肌触りが良く着心地も抜群で、カラーバリエーションが豊富です。ホームページからご購入いただけます。



ロケ地情報



西国第二十五番霊場 御嶽山

播州清水寺

〒673-1402 兵庫県加東市平木1194
☎ 0795-45-0025 (8時~17時まで)
<https://kiyomizudera.net/>



ロケ当時の様子など、スタッフにお気軽にお尋ねください

発行者・お問い合わせ



一般社団法人
加東市観光協会

〒679-0221 兵庫県加東市河高4028 にぎわいプラザ内
Tel. 0795-48-0995 <https://www.kato-kanko.jp/>
定休日 水曜日 営業時間 9:00~17:00



世界を変えるのは、人の力。

BURAI

室町無頼

たった一行の史実から生まれた、戦国前夜の歴史的戦い。1.17 FRI

『室町無頼』 2025年1月17日(金)公開 2025年1月10日(金)IMAX先行上映 配給：東映
© 2016 垣根涼介/新潮社 © 2025「室町無頼」製作委員会

1461年、応仁の乱前夜の京みやこ。大飢饉と疫病が同時にこの国を襲った。加茂川ベリにはたった二ヶ月で八万を超える死体が積み、人身売買、奴隷労働が横行する中世の暗黒時代「ダークエイジ」。しかし、時の権力者は無能で享楽の日々を過ごすばかり。貨幣経済が進み、富める者はより一層富み、かつてない格差社会となっていた。

蓮田兵衛は、己の腕と才覚だけで混沌の世を泳ぐ自由人。しかし、ひそかに倒幕と世直しを画策する無頼漢。京とその周辺の悲惨な状況と窮民を見た兵衛は、立ち上がる時を狙っていた…！ 一方、才蔵はすさまじい武術の才能を秘めながらも天涯孤独で夢も希望もない日々を送っていた。しかし、兵衛に見出され、鍛えられ、彼と共に歩むことになる。やがて、決死の修行を生き延びた才蔵の武器となるのは、“六尺棒”。修行を終えた時、超人的な棒術を身につけた才蔵の前に敵は無い。

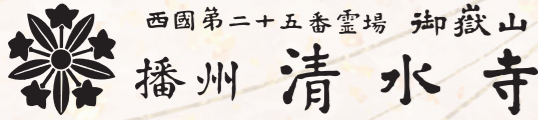
時は来た— 才蔵だけでなく、抜刀(後の居合)術の達人、槍使い、金棒の怪力男、洋弓の朝鮮娘ら、個性たっぷりのアウトローたちを束ねる兵衛。ついに巨大な権力に向けて空前の大暴動を仕掛ける。行く手を阻むのは、兵衛のかつての悪友・骨皮道賢率いる幕府軍。“觸體の刀”を手に一党を動かす道賢を前に、兵衛は命を賭けた戦いに挑む。

兵庫県加東市ロケ地マップ

2025年1月17日(金)公開の映画『室町無頼』のロケ地に加東市の播州清水寺が選ばれ撮影されました。

境内MAPとロケ地

2025年1月17日(金) 公開映画『室町無頼』のロケ地となった兵庫県加東市の播州清水寺。
ロケの様子と播州清水寺の魅力をご紹介します。



推古・聖武 両帝勅願所 本尊 根本中堂(十一面観音)・大講堂(千手観音) 奉安。御開山法道仙人は印度の僧で、今より1800年前、人皇十二代景行天皇が治められていた時に、中国、朝鮮を経て御嶽山に住まれ鎮護国家豊作を祈願されました。

推古35年(627年)推古天皇勅願により、根本中堂が建立され、仙人一刀三礼の秘仏「十一面観音」、「脇土毘沙門天王」、「吉祥天女」の聖像が安置されました。もともとの地は水に乏しく、仙人、水神に祈ったところ、霊泉が湧水し、その事に感謝して「清水寺」と名付けられました。

神亀2年(725年)聖武天皇は行基菩薩に勅願して大講堂を建立、永く經典の講義をする道場として、法灯を国中に輝かされました。花山法皇西国御巡拜の時、ここを訪ねられ御詠されて以来、西国二十五番の札堂と称するようになりました。

境内MAP



開山法道仙人が水神に祈って湧出した霊泉。「清水寺」と称される由緒の地。根本中堂左裏にあります。

おかげの井戸



多宝塔跡



落雷による焼失前の多宝塔(大塔)は平清盛の武運長久を祈願して祇園御女により建立されたと言われています。常行堂は後白河法皇により、また阿弥陀堂は源頼朝により建立されたと言われています。

仁王門



清水茶屋



駐車場

根本中堂



推古天皇勅願所。推古35年(627年)に創建されました。本尊 十一面観音は開山法道仙人一刀三礼の秘仏となっています。大正2年炎上の際、自ら避難。大正6年再建され、入仏供養が執り行われました。

地蔵堂 子安地蔵



月見亭



ドッグラン



仁王門

昭和40年、台風にて全壊。昭和55年末、場所を変えて新築再建。平成4年11月、丹塗装完成。神戸大学元副学長 多淵教授の設計。金剛力士像は大正10年、岡倉天心に従事した奈良の仏師 菅原大三郎 氏の遺作。後に昭和53年大三郎氏の子息、東京芸大 菅原安男 名誉教授により修復。

地蔵堂・子安地蔵

昭和57年11月3日、再建落慶。神戸大学元副学長 多淵教授の設計。御本尊は昭和12年、東京芸大 菅原安男 名誉教授の作。

月見亭

当山大法会二十六夜月待の最適所。

大正2年焼失。同9年再建。梵鐘も鑄造されました。意匠は故 武田博士。銘は 吉田天台座主。

本坊



鐘楼



大講堂



大正6年、竣工。清水寺 寺務所はこの内にある。各種団体の研修(要予約)などご利用願っています。

日本遺産、西国二十五番の札堂で、聖武天皇の勅願所でもあります。神亀2年(725年)創建。大正2年焼失、同6年7月に再建されました。

放生池 手水舎



薬師堂

昭和59年11月3日、再建落慶。創建は清盛の義母「池の禪尼」東京芸大 籾内佐斗司教授作「十二神将」が安置されています。

ロケの様子

現場の建込みは手際よくすすめられ、普段の境内とは雰囲気が一変しました。小道具なども時代に合わせたものとなっており、より臨場感を増していきます。左のシーンを撮影する際も、出演者のみなさん、スタッフさんともに一丸となって進められる姿はプロの凄みを見せてくれました。



Interview



馬切衛門太郎役
阿見201さん

Q1. 加東市・播州清水寺での撮影はいかがでしたか？

A. 学校や公民館、公園などがなかった時代、みんなが集まる場所、みんなを繋ぐ場所をお寺が兼任してたんだと実感出来ました。日本史が大好きな私としては興奮しました。素敵なロケ地をありがとうございます！

Q2. 加東市の皆様へ映画の見どころを教えてください。また、是非メッセージをお願いします。

A. 一揆のシーンでの民衆の爆発力は圧巻です。あと随所に流れる音楽が日本の時代劇でありながら荒野の西部劇のようなとてもカッコいい曲でいっぱいです。大規模ド迫力一揆エンターテイメントを是非体感してください！！一揆の始まりはホントに注目です！

Q3. ロケ弁はいかがでしたか？

A. 作品の設定上ほとんどのキャストの方々がボロボロの薄着の衣装で9月中旬～12月頭まで撮影しました。私は袖の無いボロボロ半纏に下はふんどし一枚でした。そんな中で温かい豚汁なんか出されたら…みんな必死にかき込んでました♪美味しかったし生き返りました！！